

五常

編集発行
コミュニティ
協議会
広報委員会

人口
8,041人
世帯数
3,369世帯
令和6年2月現在

冷えた体に、熱々の豚汁 第34回 とんど祭り



力を合わせて、いざ点火

1月14日(日)、五常小学校の校庭で新春恒例のとんど祭りが行われました。
とんど祭りといえば、お神酒や焼き芋などが振る舞われるのが常でしたが、ようやく今年から豚汁だけは復活です。



熟練の包丁さばきで

その間、男性陣は香里園桜木町の竹林に分け入り、櫓やぐらを組むための竹を切り出します。その後、支柱・支柱など長短合わせて

祭りの前日、女性の実行委員たちは、五常小家庭科室で、豚汁の仕込み作業を行いました。にんじん、ごぼう、大根などの野菜を細かく刻み、豚バラ肉といっしょに煮込みます。あとは仕上げに味噌を入れるだけ。



見知らぬ同士、仲良く点火

点火が終わり、櫓が炎に包まれると、お待ちかねの振る舞い。この日も寒い一日でしたが、熱々の豚汁をすすれば、体の芯から

約40本にカット。
当日は朝8時半から、校庭で櫓の組み立て。骨格が組み上がると、そこへ藁束わらたばを詰めていきます。とんどの点火を行うのは、年男・年女の皆さん。今年は五年生の子どもたちに加え、36歳の年男お二方も立候補してくださいました。



とても素人には見えません



竹切り、櫓作り、豚汁作りのほか、とんどで焼く正月飾りなどの受付、会場警備などでご協力いただいた実行委員、ボランティアの皆さま、お疲れさまでした。来年も引き続き、よろしく願います。



「熱いから、気をつけてや〜」

朝日プラザ香里菊ヶ丘
自主防災組織発足

京阪バス南さつき丘停留所からパナソニックアリーナのフェンス沿いに西へ入った地点に建つマンション、朝日プラザ香里菊ヶ丘に、かねてより念願の自主防災組織が誕生しました。

これまで建物廻りのメンテナンスなどのハード面を預かる管理組合と、住民同士やコミュニティとの円滑な交流などソフト面を担う自治会が、それぞれマンション運営を支えてきましたが、今回は両者ががっちりタッグを組み、もしもの際に備えることに。

その記念すべき最初のイベントとして11月12日、防災訓練が実施されました。

第一部は、各戸が玄関扉にマグネット式の「無事です」カードを貼



チェック結果が、一目瞭然



り出し、防災組織役員が手分けしてチェック。発災時には一刻を争う安否確認を、迅速に行うための手段です。

第二部は、場所を隣接する菊ヶ丘南公園に移し、枚方市消防団蹉跎分団によるサポートを受けながら、初期消火訓練。54名の方が参加されました。



火の元を、ホウキで掃くように

防災組織設立にあたり指針にしたという滋賀県草津市発行の「マンション防災計画くさつガイドライン」にも、住民同士の助け合い、いわゆる共助の重要性が説かれており、そのためには右の防災訓練等のイベントを通じて住民間の交流は欠かせません。

その後も役員の方々には、市内で開かれた分譲マンション向け防災セミナーを受講するなど、次なる目標である防災マニュアル作成に向け、精力的に活動中です。

祝 はたちのつどい

1月8日成人の日、枚方市内19の中学校で、はたちのつどいが開催されました。第四中学校の体育館も、美しく着飾った若者たちでいっぱい。



開式前、談笑のひとつき

会場の入口には、開成・山之上・五常、3校区のコミュニティ協議会をはじめとする諸団体から寄せられた祝福のメッセージが、ずらりと並んでいます。

昨年までの厳しい入場制限はなくなり、来賓の数も大幅に増えましたが、式典はここ数年に準じ11時から約30分と、かなりあたたかく進みました。



祝福メッセージの数々

壇上に据えられた大型モニターに映し出される祝辞のなかには、枚方市のPR大使に着任したばかりの女優・仁村紗和さんによるビデオメッセージも。くつきりと濃い眉が印象的な彼女は、第二中学校出身です。

この日配布された小冊子「軌跡」をめくれば、社会人としてのマネーなどに交じって、難問ぞろいのひらかたクイズが…。

その中から一問、「昭和9(1934)年、牧野村に作られた映画撮影所の名前は？」正解は、「亜細亜映画旭ヶ丘撮影所」。

後年、「素浪人 花山大吉」などでお茶の間の人気も得た時代劇スター近衛十四郎が、初めて主演作を撮ったのがここ。ちょうど二十歳の時でした。

止めた！特殊詐欺



2月末、当協議会の河上幹事に対し、枚方警察署より感謝状が贈られました。



文面を代読後、授与

ひと月ほど前、第四中学校前のローソンさくら通り店にて、携帯で通話しながらATMを操作する高齢女性を不審に思い、声をかけたのがきっかけで、特殊詐欺を未然に防いだのです。

その方は、市役所からの還付金という言葉を信じて疑わず、最初は聞く耳を持たなかったのですが、そこへ偶然パトロール中のおまわりさんが…。

電話を替わって犯人と丁々発止のすえ撃退し、ようやく女性も、わが身に起きたことを理解するに至りました。
今回はハッピーエンドでしたが、

犯人が捕えられれば法の裁きを受けただけではありません。今もどこかで虎視眈々と次の標的を狙っていることでしょうか。

こうしてかすめ取られるお金は、次の犯行の資金となり、新たな被害者を生むことにもなります。もしも、携帯を手にATMを操作している人を見かけたら、勇気をもって声をかけてください。

この日感謝状を持参くださった生活安全課の方によると、「その電話、詐欺じゃないですか？」と、結論を急ぐより、「それって役所からの電話ですよ？」から入った方が、話を聞いてもらいやすい、とのことでした。



感謝状のお披露目

前号の繰り返しになりますが、**ATMに、お金を受け取る機能はありません。**電話口でお金やATMの話が出たら、それは詐欺！すぐに電話を切りましょう。

ムーンナイト・パトロール

年の瀬も押し迫った12月27日と28日の夜、歳末防犯パトロールが行われました。

各自治会(理事会)の防犯委員の方々が8班に分かれ、ご自宅周辺を巡回警備。切れかけている防犯灯が見つかれば、電柱のプレート情報などを写真に撮り、後刻報告します。



月に向かって進む

寒い中、参加してくださった方々には、アルミ鍋入りの鍋焼きうどんが配られました。初日はきつね、二日目は天ぷら。

ところがこのアルミ鍋、IH調理器では加熱できないという声が。どうやら「ALL METAL」と書かれたIH調理器でないとダメみたいですね。

もしも二つ並んだ片方が「ALL METAL」なら、今年の暮れは是非そちらで、お試してください。

当てんとってな



五常校区自主防災会では昨年末、業者とともに自主防災倉庫の点検を実施しました。

現在、自主防災倉庫が設置されているのは6か所。淀見・蹺跼山・香里ヶ丘西・伊加賀山・東中振北の各公園と、五常小学校です。鍵の老朽化や扉の開閉異常が見られた倉庫については、すでに鍵および扉を交換済です。

扉の交換に至った蹺跼山公園の扉は、ボールの痕と思われる傷が残り大きくゆがんでいました。防災倉庫は、災害発生時に必要とされる資材を備蓄するために



扉交換 ~ 蹺跼山公園

設置された、いわば校区全員の共有財産。いざという時に扉が開かないと大変です。

面白半分にはサッカークラブや野球の的にしたりするのは、ぜったいにやめましょう。

役員名簿提出のお願い



2月18日の合同会議の際、各自自治会・理事会の責任者の方に、来期の役員名簿の提出をお願いしております。

メール送信を予定されている方向けには、当協議会ホームページ・新着情報(文末にQRコード)に、WORD形式のフォーム(全2ページ)をご用意しました。



タイトルまたはサムネイルのクリックでダウンロードが始まります。こちらのフォームに直接ご記入の上、文書に示した宛先までお送りください。

なお、メール送信の際は、個人情報保護の観点から、

- ① **文書をパスワード付き圧縮**
- ② **パスワードは別便にて送付**

を、お願いいたします。

お預かりした情報については、当協議会の個人情報取扱規程に基づき適正に扱います。



【ホームページ・新着情報】

平和の鐘



3月1日は枚方市平和の日。昭和14(1939)年のこの日、禁野火薬庫の大爆発により、多くの死傷者が出ました。



雨空に、追悼の調べ

また、昭和29(1954)年に第五福竜丸が、ビキニ環礁の水爆実験で被曝したのも3月1日であったことから、枚方市では平成元(1989)年、この日を「枚方市平和の日」に制定したのです。

14時45分になると、ニッパーク岡東中央に立つ平和の鐘「ヒラリヨン」が、もの悲しい調べを奏で始めます。禁野火薬庫で爆発が起こったのが、この時刻だということなのです。

戦争に深い関わりがあった枚方には、往時をしのばせる遺物が数多く残されています。それらを通じ、戦争・平和について考えを深めることができるのは、市民の特権ではないでしょうか。

春はそこまで

厳しい寒さもようやく過去のものとなり、あと半月も経てば、桜の見ごろです。

今年も煙突山(妙見山配水池)では、さくらまつりが催されます。戦争遺跡の大煙突を間近に見るチャンス。桜越しの遠望は、得も言えませ



【枚方市人権政策室 提供】

えません。ぜひ近所へ誘い合わせよう。ぜひお越し下さい。

なお、さくらまつりを共催

する枚方市人権政策室が、昨秋ドローンで空撮されたのが、こちらの写真。高度は約20メートルです。

いまだかつて大煙突をこの角度から見た方はいないはず。珍しい写真なので、紹介させていただきます。

第15回「煙突山さくらまつり」

2024年4月6日(土) 11:00~15:00

会場：煙突山(妙見山配水池)

共催：枚方市・人権政策室

- ※場内での、喫煙・飲食はできません
- ※水道施設のため、ペットの同伴はできません
- ※ご休憩は、五常会館[隣接]へ(ゴミは必ずお持ち帰りください)
- ※駐車場はありません

編集後記

第2面「はたちのつどい」で触れた近衛十四郎は、剣の重量を感じさせる殺陣の名手でした。若い方には松方弘樹の父上といった方が通りが良いでしょうが、いまだに根強い人気を誇り、3年前「近衛十四郎十番勝負」なる大部の評伝が刊行されたばかりです。(広報委員会)